

「パキスタンにおける障害のある女性を応援する基金」



---Fund to Support Disabled Women in Pakistan---



◆「パキスタンにおける障害のある女性を応援する基金」への賛同を！！

私たち「NPO 法人 障害者自立応援センターYAH! DO(ヤッド)みやざき」は、パキスタンで暮らす障害のある女性の社会参加と自立を応援するため、「パキスタンにおける障害のある女性を応援する基金」を立ち上げ、広く寄付を募り、現地で活動している団体を資金面で支援しています。



◆パキスタンにおける女性障害者の状況

開発・発展の途上にあるパキスタンにおいては、福祉制度がまだまだ不十分であり、交通や建物のバリアフリー化が進んでいないことで、多くの障害者が社会に参加する機会もないまま暮らしています。加えて、社会の慣習により、「障害者」「女性」という二重の壁が、特に障害のある女性の社会参加を阻んでいます。

◆現地活動の紹介

パキスタン第二の都市・ラホール市に「マイルストーン」という障害者を支援する団体があります。1993年から活動を始め、車いすの生産、寄贈など様々な活動を行っています。現在、この団体の女性リーダー・アナムさん(26歳)が中心となって、障害のある女性に対して以下の活動を行っています。

- 支援プログラム・・・相談やカウンセリング、医療や福祉の情報の提供
- 送迎サービス・・・車両を使っての外出の支援
- スカイプによる日本の障害者団体との国際交流
- 将来のリーダー交換・・・日本とパキスタン双方で人材を交流させる



Milestone

(Society for the Special Persons)



女性リーダーのアナムさん。
ポリオにかかり、車いすを使用しています。2017年から約1年間、日本に滞在し、福祉のことを学びました。宮崎にも2週間滞在。友人もたくさんできました。

◆私たち「障害者自立応援センターYAH! DO(ヤッド)みやざき」とは

私たちは、どんなに重い障害があっても自分らしく地域で生きていける社会の実現をめざし、2002年から宮崎県内において活動を行っている非営利の団体です。これまで、施設や親元からアパートでの一人暮らしができるよう支援したり、「障がいのある人もない人も共に暮らしやすい宮崎県作り条例」の実現に向けて積極的に関わるなど、広く宮崎県内において活動を行ってきました。

◆なぜ、パキスタンの支援を

今回、私たちがパキスタンの障害のある女性を支援しようと決めたのは、2017年に当団体のスタッフが、JICAの支援プロジェクトで現地を訪問したことがきっかけでした。1週間の滞在中、日本では当たり前の様々な福祉サービスもなく、バリアいっばいの環境の中で、少しでもより良い社会に変えていこうと懸命に、しかし明るく活動を頑張っている多くの障害当事者と出会いました。それがご縁となり、その年の10月と2018年2月、私たちは、研修としてパキスタンからの障害者を受け入れ、一層の交流を深めました。



◆ご寄付のお願い

現地で取組んでいる活動は、大きなプロジェクトというものではありません。まずは、“家に閉じ込められてきた障害者”一人ひとりとしっかり関わり合い、「障害があってもできる」という自信を取り戻すような地道な支援活動です。そして本来の力を取り戻した障害者が、次は誰かを支援する側になる。そういう元気な障害者が増えていくことで社会を変えていく。こうしたパキスタンでの取組みを資金面で応援してください。目標額は年額85万円です。下記口座に振込もできます。みなさまのご協力をお待ちしています。 ※お問い合わせは、下記まで

振込先	金融機関	ゆうちょ銀行	店名	七三八（読み ナナサンハチ）	店番	738
	口座番号	(普通預金) 1 8 0 7 9 8 7				
	口座名義	トクエイエリカクトウホウジンシヨウカ イヤジリツオウエンセンターヤッドミヤザキ 特定非営利活動法人障害者自立応援センターヤッドみやざき				

特定非営利活動法人 障害者自立応援センターYAH! DOみやざき

〒880-0842 宮崎市青葉町52-1

Tel:0985-31-4800/Fax:0985-75-0150/E-mail yahdo@r9.dion.ne.jp

代表理事 岩切文代

